

第5次結城市総合計画実施計画策定及び行政評価シート

担当部署	部局名	教育委員会
	課名	スポーツ振興課
	係名	スポーツ振興係
	記入者	電話(内線) 612

1. 事業の概要

(1) 事業種別 [新規又は継続]	継続		(2) 事務事業 の名称	体育施設管理事業				(3) 事業の 優先度	A			
(4) 総合計画での位置づけ					(6) 事業主体		市					
① 事業の区分	主要事業				(7) 予算・ 財源等 の種別	事業の性質	一般事業費(ソフト事業)					
② 施策コード	43101	(総合計画掲載ページ 123 ページ)		会計区分		一般会計						
基本目標(政策)	4未来を担う子どもと地域を支える市民を育むまちづくり(教育・文化)					財源区分	市単独					
基本施策	4-3誰もが楽しめるスポーツ・レクリエーション活動の推進(スポーツ)					予算科目	款 10	項 6	目 2			
施策	①スポーツ・レクリエーション活動環境の充実					予算書上の	体育施設管理経費					
施策内容	1施設の有効活用					事業名称	(予算書 183 ページに掲載)					
(5) 事業期間	開始	昭和	24	年	月から		(8) 事務分類				自治事務	
	終了			年	月まで (力年)		根拠法令	結城市営体育施設の設置及び管理に関する条例等				

2. 事業の目的及び内容

(1) 対象 (だれに対して・何に対して行うのか)	(3) めざす姿 (意図・どのような状態になるのか)
施設利用者	適切な維持管理により、「成人週1スポーツ」の実現に向け、利用者が安全にスポーツ等を楽しめる施設とする。
(2) 手段 (事業内容・どのようなことを行うのか)	(4) 事業開始のきっかけや他市の状況など (※ 1-(8)事務分類が法定受託の場合は記入の必要なし)
・川木谷野球場、久保田県民運動公園、才光寺県民運動公園、田間グラウンドの管理を委託し、適切な維持管理を実施する。 ・川木谷野球場は1年おきにグラウンド整備を委託し実施する。 (平成27年度実施済み。平成29・31年度実施予定) 平成29年度 仮設トイレ2機設置(才光寺県民運動公園)	体育施設の整備に合わせ、維持管理を実施。近隣他市も、市民スポーツの拠点となる施設を有し、独自に管理を実施している。
(5) 事業をとりまく環境の変化 (社会環境、市民ニーズ等) や市民・議会の要望、意見等とそれに対する対応	
優先順位の高いものから改修を実施し、より安全かつ利用しやすい施設とする。	

3. 事業コスト

行政評価		実績内容の評価		検討・改善		検討・改善内容を反映					
実施計画											
● 予算内訳		実績額（千円）		当初予算額（千円）		計画額・見込額（千円）					
事業内容		27 年度		28 年度		29 年度		30 年度		31 年度	
（１）事務事業費	需用費	421		420							
	役務費	2		2							
	委託料	3,297		2,088							
	使用料及び賃借料	65		65							
	原材料費	31		92							
	備品購入費	0		0							
	工事請負費	0		0							
	合計	3,816		2,667							
	財源	国庫支出金（千円）									
県支出金（千円）											
地方債（千円）											
その他特定財源（千円）											
一般財源（千円）		3,816		2,667							
合計（千円）		3,816		2,667							
補助・起債制度名											

4. 指標の検証（活動指標・成果指標）									
指標の名称				単位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度
(1) 活動指標（実施した事業の内容）									
指標名	施設数	目標値			4	4	4	4	
		実績(見込)値		4	4				
		目標値							
		実績(見込)値							
(2) 成果指標（事業実施によるめざす姿の達成度）									
指標名	施設利用者数 (川木谷, 久保田, 才光寺, 田間)	目標値			16,000	16,000	16,000	16,000	
		実績(見込)値		13,192	16,000				
		達成率		82.5 %	100.0 %				
		目標値							
		実績(見込)値							
		達成率		%	%				
5. 事業評価									
(1) 平成27年度の行政評価結果をうけて、平成27年度に取り組んだ改革改善点があれば記載してください。 施設の適切な維持管理を図るとともに、必要な修繕等を実施。									
(2) 項目別評価									
評価項目・客観的評価					理由				
必要性	事業の必要性	A	必要性は高い	市民週1スポーツのため、今後も適切な管理を実施。					
妥当性	実施主体の妥当性	A	妥当である	現在のやり方が一般的である。					
	手段の妥当性	A	妥当である	現在のやり方が一般的である。					
効率性	コスト効率 人員効率	A	改善の余地はない	・川木谷野球場は委託を入札で執行し、適正な価格である。 ・才光寺, 久保田, 田間は、自治会等に委託し、経費を抑えている。					
公平性	受益者の偏り	A	偏りは見られない	市民の誰もが利用できる施設であり、公平性は確保されている。					
有効性	成果の向上	B	どちらとも言えない	適切な管理が行われており、特に問題ない。					
進捗度	事業の進捗	B	どちらとも言えない	修繕等、緊急性が高いものから順次実施している。					
(3) 総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください。 各施設とも概ね適正に管理しているが、老朽化している部分もあり、安全上随時必要な措置を講じていく必要がある。									
(4) 対応策・提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか？ 今後も各施設の維持管理を委託し、適切な管理運営に努める。									
6. 事業の方向性判断									
評価主体		28年度以降の事業の方向性			評価理由・根拠				
(1) 記入者評価 記入者が評価を行う		改善・改革しながら継続(成果向上・コスト維持又はコスト削減, 成果維持・コスト維持又はコスト削減)			注) 記入者は「5. 事業評価」を記載するため、この欄は未記入で結構です。				
(2) 一次評価 担当課長が評価を行う		改善・改革しながら継続(成果向上・コスト維持又はコスト削減, 成果維持・コスト維持又はコスト削減)			心身の健康の維持向上, 活力ある生涯スポーツ社会の実現のため、スポーツ施設等の充実を図り、誰もが気軽にスポーツ・レクリエーションを楽しむことのできる環境づくりを目指す。				
(3) 最終評価 企画調整会議において評価を行う					上記評価のとおり。				